

第三節 飲食

飲食は人類生活上、最必要のものなるが故に、敢て教を俟たざるも、之が材料と方法とを知得せり。然れども周囲の天然物及人種、宗教等の差違は、其の原料と飲食の習慣を異ならしむ。

纏頭回

纏頭回の日常の食物は、鳥獸肉及穀物野菜なるも、只豚肉は、宗教上の規定に依り不潔動物として用ひざるのみならず、之を嫌忌すること蛇蝎の如し。常に愛用するは「グルチャージ」と稱する飯と「シヨルパ」と稱する汁なり。而も之は普通人民の食物なるが、貧者に至ては、一日數塊の麵包と水とを飲食するのみ。「グルチャージ」とは、玄米及羊肉、素油、蕪干、葡萄等を混合し、熟煮したる粥様のものにて、「シヨルパ」汁とは、羊肉と野菜と鹽水を加へて煮たるものなり。蓋し「グルチャージ」の中に入るる素油は、牛乳を以て製したる「バタ」様の濃液とす。

飲料としては、平素牛乳及茶(粉茶)を愛喫するも、酒を用ゆるもの少なし。只一般人の嗜好するは菓物なり。就中甜瓜、西瓜、葡萄、梨、林檎等を以て最とす。

「グル
チャ
ージ」
と「シ
ヨ
ル
パ」